

リコール情報

平成 24 年 5 月 22 日届出 リコール届出番号 外-1846

この度は大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。対象車両をお持ちのお客様には、販売ディーラーもしくはサービスディーラーよりご案内申し上げますが、お客様におきましても担当ディーラーにご連絡いただき、お早めに修理(無料)をお受け頂きますようお願い申し上げます。

1. 不具合の内容

後 2 軸駆動の大型トラックにおいて、プロペラシャフトの仕様設定が不適切なため、ユニバーサル・ジョイント部の損傷またはパイプとスプラインシャフトの溶接部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ジョイント部の損傷または溶接部の亀裂が進展し、最悪の場合、プロペラシャフトが折損・脱落し、走行不能となるおそれがあります。

2. 改善の内容

全車両、当該プロペラシャフトを正規品と交換するとともに、締結用ボルト及びナットも新品と交換させていただきます。

3. 対象車両:84 台

通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	対象台数	備考
FH12	YV2A4CED73A562181~YV2ABD0D47A647696 平成 15 年 3 月 20 日~平成 19 年 7 月 27 日	61 台	
FM12	YV2J4CMD14A588570~YV2JN50D55A597272 平成 16 年 7 月 26 日~平成 17 年 1 月 28 日	2 台	
FH	YV2AFY0DX8A660756~YV2ABS0D29A688416 平成 20 年 2 月 26 日~平成 21 年 5 月 15 日	21 台	

※ 対象車に含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれます。

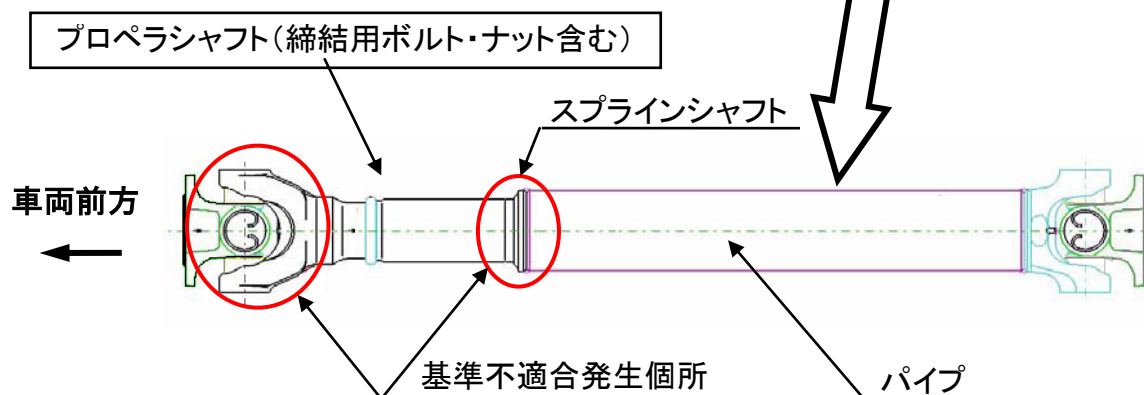
※ 対象車の輸入期間はご購入の時期とは異なります。

お客様のお車が対象車両かどうかにつきましては、ご購入いただいた又は整備を依頼しているボルボ・トラック正規ディーラーへお問い合わせください。

▶ 弊社ホームページの“ディーラーとサービス工場”よりお近くのボルボ・トラック・ディーラーを検索していただけます。(<http://www.volvo.com/trucks/japan-market/ja-jp/dealers/>)

リコール情報

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

後 2 軸駆動の大型トラックにおいて、プロペラシャフトの仕様設定が不適切なため、ユニバーサル・ジョイント部の損傷またはパイプとスプラインシャフトの溶接部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ジョイント部の損傷または溶接部の亀裂が進展し、最悪の場合、プロペラシャフトが折損・脱落し、走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該プロペラシャフトを正規品と交換するとともに、締結用ボルト及びナットも新品と交換する。

注: 内は交換する部品を示す。

識別: プロペラシャフトパイプ部に、白または黄色ペイントを塗布する。